

以上でプリンタの設置は完了です。プリンタをご使用になる前に、別冊の「かんたん操作マニュアル」および CD-ROM に収録の各種 P D F マニュアルをよく読んでご活用ください。

※製品情報や最新のプリンタドライバを下記にてご案内しております。

<http://www.casio.jp/>

CASIO 設置手順書

＜設置時に必ずお読みください＞

プリンタを設置するときは、この「設置手順書」と別冊の「かんたん操作マニュアル」を併せてご覧ください。※この設置手順書に記載されていない詳細は、「かんたん操作マニュアル」で詳しく説明しています。

■設置に適した場所

次のような場所に設置してください。

- プリンタの最大実装重量 (約 185kg) が十分耐えられる水平で安定した場所 (本体標準実装状態で約 85kg、全てのオプション類や用紙を実装すると約 185kg になります。)
- プリンタの全てのゴム足が確実に乗る場所
- プリンタ専用のコンセント (AC100V、50/60Hz、15A 以上、アース端子付き) が確保できる場所 (プリンタと同じコンセントから他の機器 (コンピュータなど) の電源を取らないでください。プリンタの消費電力は最大 1200W です。)
- 密閉されていない風通しの良い場所
- 直射日光が当たらない場所 (3,000Lux 以下を推奨)
- 用紙のセットや消耗品の交換などが無理なくできるスペースが確保できる場所 (次項の「設置スペース」参照)
- 以下の環境条件を満足する場所
 - ・ 温度: 10 ~ 33℃ (15 ~ 27℃ を推奨)
 - ・ 湿度: 20 ~ 80% (35 ~ 70% を推奨) (ただし結露しないこと)
 - ・ 水平度: 1.0° 以下

■設置に不適当な場所

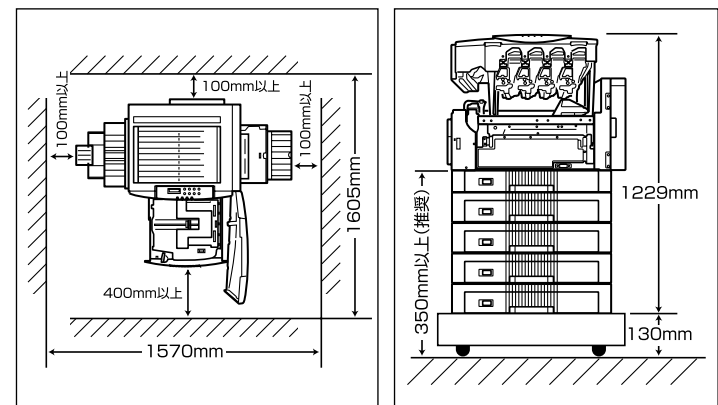
次のような場所には設置しないでください。

- 注意**
- ❌ 湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。プリンタ本体は床から 35cm 以上離して設置することをお勧めします。
 - ❌ ストープやヒーターなどの発熱器具の近くや、揮発性可燃物 (強粘性スプレー等) やカーテンなどの燃えやすい物の近くには設置しないでください。火災の原因になることがあります。
 - ❌ 狭い部屋で長時間使用するときは換気にご注意ください。
 - ❌ 製品の通風口をふさがしないでください。通風口をふさいで使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。
 - ❌ 大切な家具の上には置かないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が付着して、大切な家具を汚すことがあります。
 - ❌ テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になることがあります。

■プリンタを持ち運ぶ際の注意

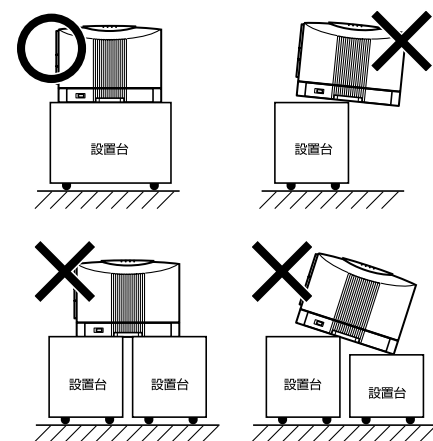
- 注意**
- ❗ 製品を持ち上げる際は、必ず 4 人以上で作業してください。製品の重量は消耗品やオプション無しでも約 72kg あります。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。図のように製品の取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり、傾けて持ち上げるとプリンタの破損および落下によるけがの恐れがあります。
 - ❗ プリンタをキャスター付きの台に乗せるときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。作業中に台が動くとプリンタの落下などにより、けがの原因になります。
-

■設置スペース



■設置台について

- 設置台はプリンタの底面より広く、丈夫で水平な台に設置してください。プリンタのゴム足が台から外れていたり、2 つ以上の台にまたがって設置したり、段差があるような場所に設置すると、プリンタの内部機構に無理な力がかかり、画像不良や、紙詰まりが発生しやすくなります。そのまま使用すると故障の原因になりますので絶対に避けてください。



- プリンタ本体を床面にじかに設置せず、35cm 以上離して設置することをお勧めします。
- 設置台はオプションの専用デスク (N50-DESK) または、拡張 2 段給紙ユニット (N61-CPF2C)、拡張 1 段給紙ユニット (N61-CPF1C) のご使用をお勧めします。
- キャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。

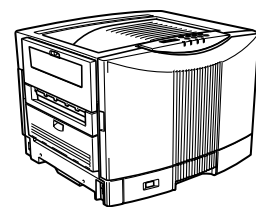
■同梱品の確認

- 梱包箱に次のものがそろっているか確認してください。
もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

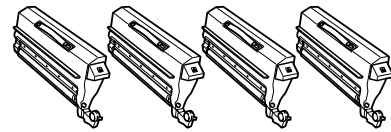
＜取扱説明書について＞

本プリンタの取扱説明書は、付属の CD-ROM 内に PDF 形式で収録されています。クイックガイドには、日常的な取扱方法の部分を抜粋して記載してあります。かんたん操作マニュアルには、基本的な取扱方法やトラブルの解決方法などを抜粋して記載してあります。操作パネルの設定メニュー説明、プリンタドライバの機能説明、ネットワーク設定説明、各種ユーティリティソフトの説明など、詳しい説明書は CD-ROM 内に収録されていますので、プリンタをご使用になる前に必ずお読みください。また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

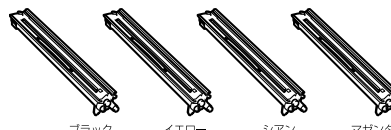
＜本体＞



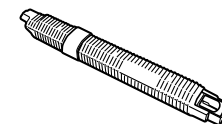
＜付属品＞



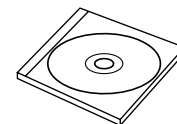
トナーセット（4本）



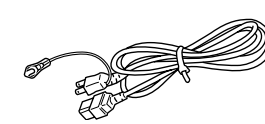
ドラムセット（4本）



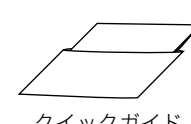
定着クリーナ 1本



CD-ROM



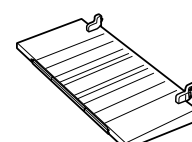
電源コード



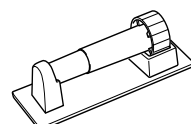
クイックガイド
(ケース付き)



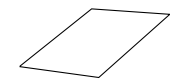
かんたん操作
マニュアル



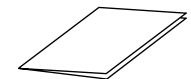
アッパー排紙トレイ
(本体に実装済み)



ボックスドライバ
(ホルダ付き)



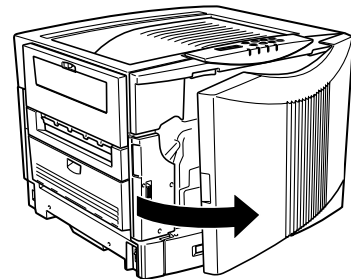
保証書申し込み用紙



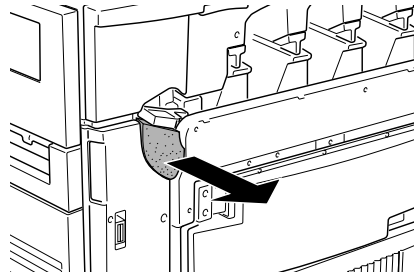
設置手順書 (本書)

設 置 手 順

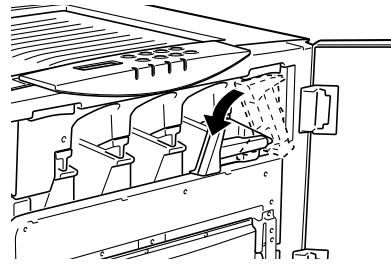
1 フロントカバーを開けます。



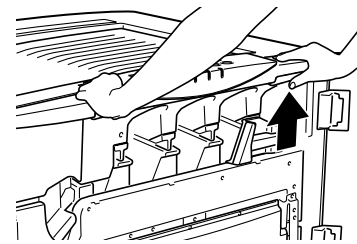
2 ロックレバーの緩衝材を取り外します。



3 ロックレバーを解除側（左）に倒します。



4 シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。



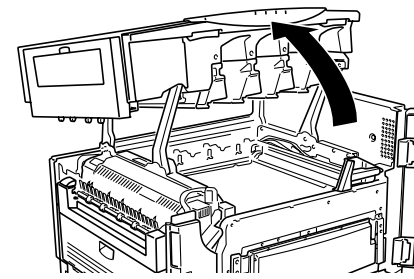
⚠ 注意

シェルを開けるときは、シェルが跳ね上がらないように、手で押さえながらゆっくり開けてください。

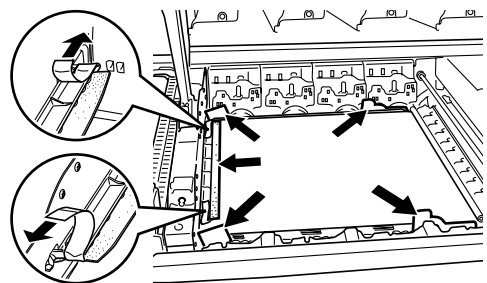


シェル左側の取っ手には解除ボタンがありません。
ポイント シェルロックの解除は右側の取っ手で行ってください。

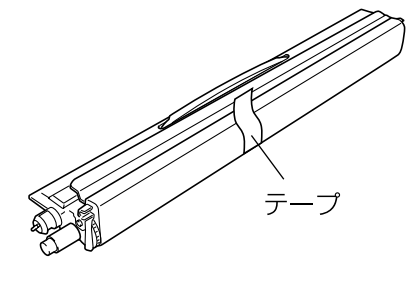
5 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。



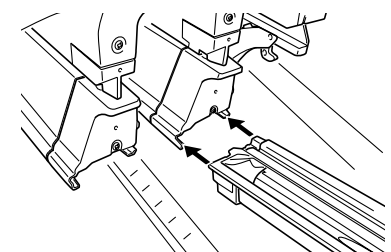
6 転写ベルトの緩衝材（黄色）4個と、保護シート（白色）を取り外します。



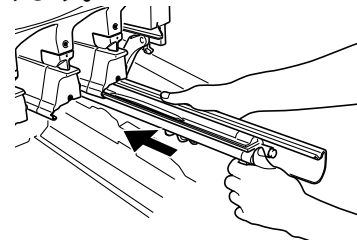
7 新しいドラムセットを箱から取り出し、テープを剥がします。



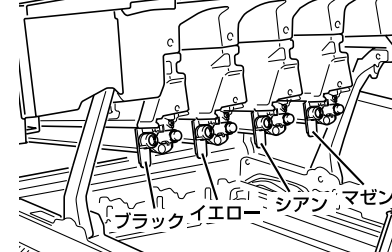
8 ドラムセット挿入口のレールに、ドラムセットのツバが掛かるようにセットします。



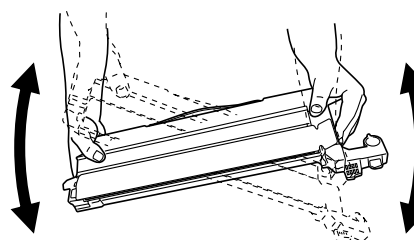
9 ドラムカバーを手で支えながら、ドラムセットだけを押し出すように、奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。



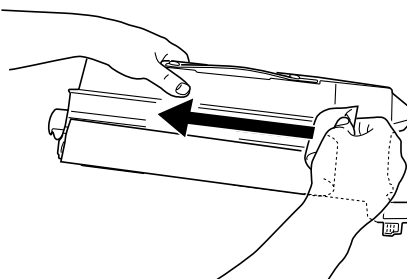
10 7から9の手順を繰り返して、4色全てのドラムセットを取り付けます。



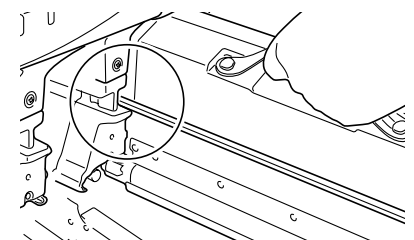
11 新しいトナーセットを箱から取り出し、上下に数回振って中のトナーを均一にします。



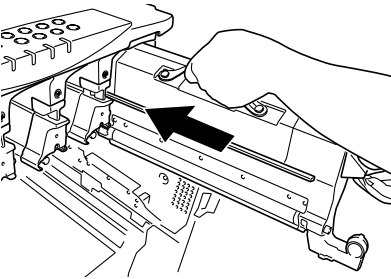
12 トナーシールテープを剥がします。



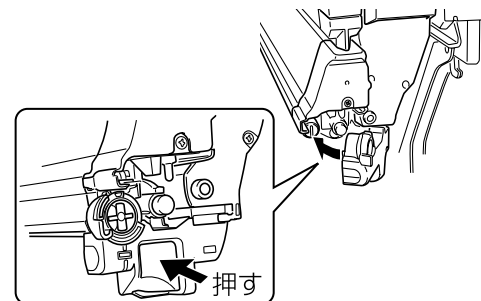
13 トナーセット挿入口のレールに、トナーセットのツバが掛かるようにセットします。



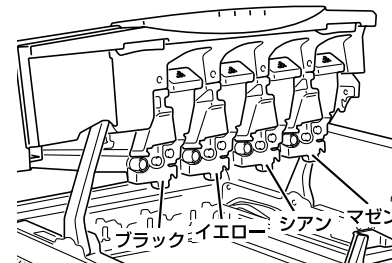
14 トナーセットを奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。



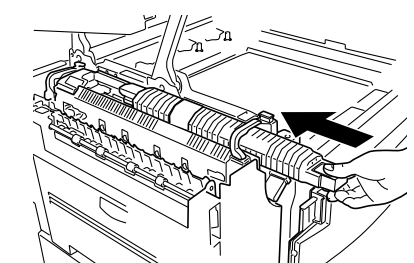
15 連結レバーを倒し、図の部分を押してカチッとロックします。



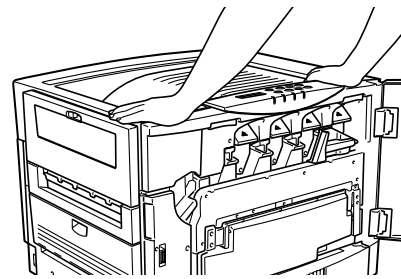
16 11から15の手順を繰り返して、4色全てのトナーセットを取り付けます。



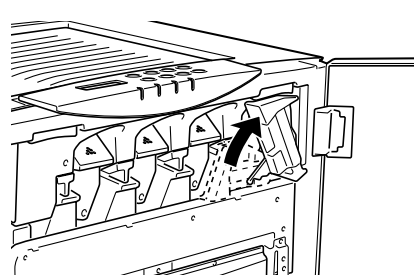
17 定着クリーナを定着ユニットの溝に沿ってスライドさせながら、カチッとロックする位置に取り付けます。



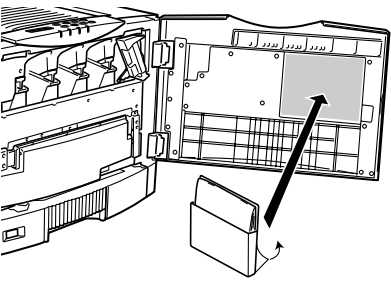
18 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。



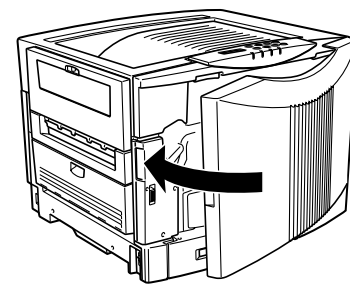
19 ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。



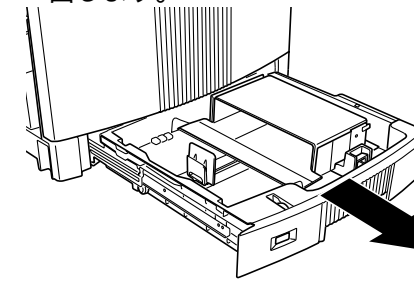
20 付属品のクイックガイドをフロントカバーの内側に貼り付けます。



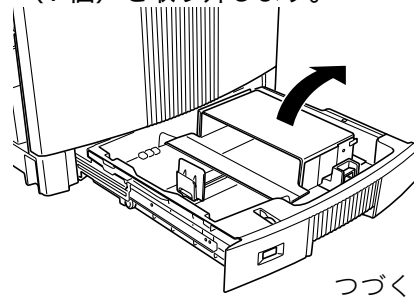
21 フロントカバーを閉めます。



22 ペーパカセットをプリンタから引き出します。



23 ペーパカセット内のダンボール（1個）を取り外します。



つづく